

ミュージカルカンパニー「ふるきやら」の

かめがもりのしばてん

「瓶ヶ森の河童」

瓶ヶ森から流れる川のほとりに、主人公の家族が住んでいる。父は川魚を捕って暮らす漁師。そして母とおばあちゃんと、小学5年生のころく小六。瓶ヶ森にはカッパが住むという「ケエラス沼」があり、見た者は2度と帰れないという。そこでカッパと会った小六は秘密を守ると約束するが…。小六、カッパ、そして森の生き物たちの運命は？ 人間と自然、そして生き物たちが織りなす、不思議と驚きに満ちた心あたたまる物語。

原作 石塚克彦

振付 小澤薫世

脚本・演出 天城美枝

音楽監督 糸井七重

演出助手 小山田錦司

プロデューサー 安田研二郎

5歳くらいから

大人まで楽しめます

乳児と保護者用の親子観覧室あり
(客席最後部の別室)



5年前にも日楽町で公演しました 観た人たちの声

- 迫力満点のカッパをはじめ、さすがプロの役者さんたち。
そこに地元の子どもたちが加わって、素晴らしい共演でした。音楽も生演奏とは、驚きました。
- 初めてミュージカルを観ましたが、分かりやすく楽しく、来て良かったです。
人間にとって永遠のテーマで、子どもから大人までほんとみんなに観てほしいと思いました。
- たくさんの人たちの情熱がぎゅー詰まった舞台に、最後は涙が止まりませんでした。
- 地域を巻き込んだ演出に感動しました。子どもたちの魅力もいっぱい、また観たいです。
- 自然を守るのは人間の使命ですね。考えさせられた作品でした。子どもたちのキラキラした目と踊りと歌が、このミュージカルを一層引き立てていました。

ミュージカルカンパニー 「ふるきやら」とは…

ミュージカルカンパニー「ふるきやら」とは

前身は、約40年の歴史がある劇団「ふるさときゃらばん」。さまざまなメッセージ性のある独創的なミュージカルで全国を巡回し、甘楽町でも1984年以降15回ほど公演実績があります。その後、同劇団の作・演出家の石塚克彦(故)と共に歩んできた劇団員の有志が発起人となり、新たにミュージカルカンパニー「ふるきやら」として2016年から始動。生演奏の音楽で、誰でも楽しめる質の高いミュージカルが人気を集めています。本部拠点は東京都小金井市。

おばあちゃん役に定評のある看板女優・大河原もと子さんは、甘楽町白倉の出身です。

チケットの購入・問合せ 甘楽町文化会館 0274-74-7000